



感染症危機管理リーダーシップ研修
Infectious Disease Crisis Leadership Program



感染症危機管理リーダーシップ研修

R7 長期

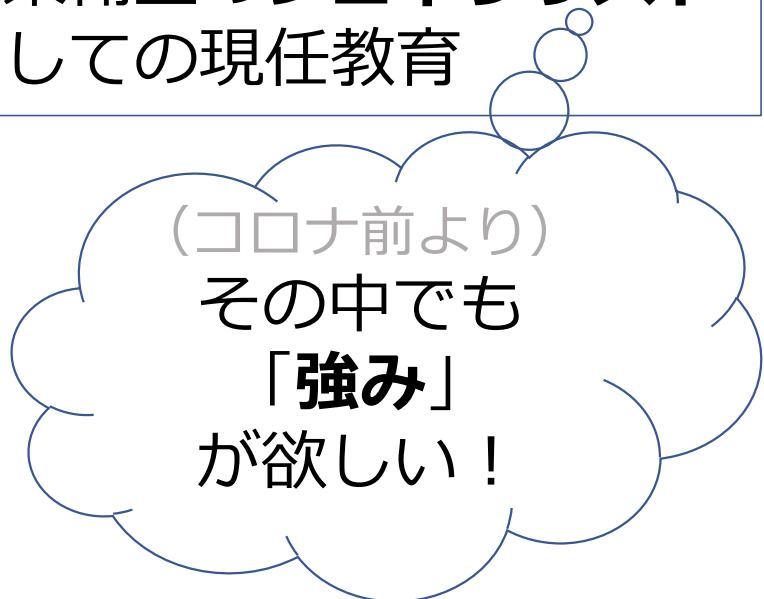
(IDCL : Infection Disease Crisis Leadership Program)

2025年10月29日 (水)
日本公衆衛生学会 自由集会
森岡 美香 (神奈川県)

どうしてIDCLへ？



保健師
▼
公衆衛生のジェネラリストとしての現任教育



コロナ後、
地域状況が変わってきた
既に、コロナを知らない世代もいる…



次の危機に「備える力」を身に着けたい
(組織としても・個人としても)
×リーダー育成のための研修
○リーダーシップに触れる = 魅力的

長期研修の大きな特徴 → 実践研修（OJT）



他の機関が提供している外部研修

: FETP intro (4/1~16、5/7~16)

主に実地疫学に必要となる知識を学び、演習を行う

JIHS (NIID)

JIHS (NCGM)

4/28~7/31

自治体

現在地

厚生労働省

内閣感染症危機管理統括庁

11/17~3月

サーベイランス、
予防接種、疫学研究、
実地疫学、疫学調査、
感染症危機管理
について学ぶ

感染症対策、
臨床研究の支援・審査
体制
について学ぶ

神奈川県
三政令市
危機管理に対する
地方自治体の業務
について理解する

上半期の学びから
“職員が見通しを持って
組織として公衆衛生対応ができる”
ための麻しん初動対応
アクションカード作成、
演習企画・準備中

“備える力”を地域で育てるために



- ✓ 実践研修を通じて実感したこと
→ 専門知識だけでなく、「関係者を繋ぎ、動かす力」が重要
- ✓ 平時からのネットワークづくり
→ つかった後は、役割整理も大切
- ✓ 取り組みたいこと
→ 研修で得た視点を共有し、組織として「備える文化」を育てる

こんな方へおすすめ（個人所感）



リーダーシップ ≠ 一部の人が持つていればいい

リーダーシップ＝誰もが持つてある必要がある

- 感染症に関わる様々な分野をのぞいてみたい方
- 危機管理について考えてみたい方
- 人材育成について興味のある方



御清聴ありがとうございました